

令和7年度 結果の分析及び今後の改善策(案)

(中間・最終)

仁方中学校区 校番1 学校名 呉市立仁方中学校

重点	d 中期(3年間) 経営目標	e 短期(今年度) 経営目標	l 結果の分析 (結果と課題をこう考えます)	m 今後の改善策(案) (こう改善します(案))																		
*** 自己実現	①貫 ○主体的に学び、思考力・判断力・表現力を育てる。	①貫 生活をよりよくするために、自分の考えを深め、表現する授業づくり ①貫 基礎学力の定着と向上	①生徒アンケート「授業で学んだことを、自分の生活と結びつけて考えようとしている」の肯定的評価が93%であった。学習内容と生活が結び付いてくることによって、主体的に学習しようとしている。 ②生徒アンケート「週課題を必ず提出している」の肯定的評価が85%であった。提出できていない生徒への声掛けや支援が課題である。 ③生徒アンケート「月1冊、本を読んでいる」の肯定的評価が92%であった。しっかりと時間を確保したり、様々な取組を行ったりしている成果である。	①生活と結び付いた課題の設定をしているが、中学生の目線(中学生が考える生活)に立った課題設定が必要である。 ②教科担当及び学級担任が日々声掛けや支援を継続していく。また、定期的に課題確認表を保護者に配付し、学習状況を認識してもらう。 ③朝読書の時間を確保する。オススメの本を紹介するなど、図書部や文化委員による取組を推進する。																		
** 豊かな心	○自らを律し、他人を思いやる豊かな心を育む。	自己肯定感・集団適応感の向上 ①貫 規範意識の向上と豊かな心の育成 心身の健やかな発育 ①貫 安心・安全な風土の高い学校	④生徒アンケート「縦割り活動で達成感を感じている」の肯定的評価が97%であった。体育大会の取組がうまくいっている。 ⑤「N中メソッドの定着(時・場・礼)」に関わる生徒アンケートでは多くの項目で目標を達成したが、「黙想ができていない」の肯定的評価が83%で目標を達成できなかった。 ⑥生徒アンケート「学校に自分の居場所がある」の肯定的評価は100%であったが、校内SSRには現在6名在籍している。昨年度より不登校生徒数は減少している。 ⑦新体力テストでの課題項目の中で全国平均を超えたのは10%で目標に達することはできなかった。取組時期及び取組方法を再考していく。 ⑧生徒アンケート「学校に行くのは楽しい」の肯定的評価は90%であり、目標は達成できた。	④来年度以降、体育大会以外の縦割り活動を前期中にも仕掛ける必要がある。 ⑤教員が教室での指導を確実に行う。また、研修を行い、教員の意識の向上を図る。 ⑥校内SSRと教室のつながりをより確実にするため、平素から配付物や連絡事項などを確実に届けたり、定期的に会議を開催したりする。 ⑦授業及び部活動で運動する習慣を身に付けるとともに、体育の授業において補強運動を行う。 ⑧安全・安心な学校の風土づくりを進める。																		
* 業務改善	○教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境を整備する	組織的な業務改善の推進	⑨毎月の時間外勤務45時間未満の教職員の割合は、次の表のとおりである。一学期全体の達成率は56%であり、目標達成には程遠い。 <table><tr><th colspan="6">時間外勤務45時間未満の教職員の割合</th></tr><tr><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th></tr><tr><td>21%</td><td>29%</td><td>64%</td><td>64%</td><td>100%</td><td></td></tr></table> ⑩教職員アンケート「生徒と向き合う時間が確保されている」の肯定的評価は92%であった。休憩時間や部活動などでのかわりができていない。 ⑪教職員アンケート「日々の業務の中で充実感を得られている」の肯定的評価は100%だが、「よく当てはまる」の割合は50%である。	時間外勤務45時間未満の教職員の割合						4月	5月	6月	7月	8月	9月	21%	29%	64%	64%	100%		⑨スクラップできることを考えるとともに、管理職は教職員の業務の進捗状況を把握し、必要に応じて業務分担の見直しや進捗調整等を行う必要がある。 ⑩休憩時間や部活動など授業以外で生徒と向き合うことができるよう、教職員に余裕ができるような様々な取組を推進する。 ⑪教職員のやりたいことや強みが生かされたり、チームとして学校組織が機能したりできる取組を推進する。
時間外勤務45時間未満の教職員の割合																						
4月	5月	6月	7月	8月	9月																	
21%	29%	64%	64%	100%																		

